大阪府教育振興基本計画について

資料２

教育振興基本計画に定める10の基本方針と50の重点事項

１．市町村とともに小・中学校の教育力を充実します

２．公私の切磋琢磨により高校の教育力を向上させます

３．障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します

４．子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます

５．子どもたちの健やかな体をはぐくみます

①子どもの力をしっかり伸ばす学校力の向上

②これからの社会で求められる確かな学力のはぐくみ

③互いに高めあう人間関係づくり

④校種間連携の推進

(1)公私が力を合わせて高校の教育力向上をすすめます

⑤就学機会の確保と学校を選択できる環境づくり

⑥公私の切磋琢磨と連携・協力による取組み

(2)活力あふれる府立高校づくりをすすめます

⑦社会の変化やニーズを踏まえた府立高校の充実

⑧生徒の自立を支える教育の充実

⑨つながりをはぐくむ学校づくり

⑩学習環境の整備

⑪公平でわかりやすい入学者選抜の実施

⑫活力ある学校づくりをめざした府立高校の再編整備

(3)特色・魅力ある私立高校づくりを支援します

⑬公私を問わない自由な学校選択の支援

⑭特色ある私学教育の振興

⑮支援を必要とする児童･生徒の増加や多様化に対応した環境整備

⑯就労を通じた社会的自立支援の充実

⑰一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実

⑱発達障がいのある幼児･児童･生徒への支援

⑲私立学校における障がいのある子どもへの支援

⑳夢や志を持って粘り強くチャレンジする力のはぐくみ

㉑社会に参画し貢献する意識や態度のはぐくみ

㉒ルールを守り、人を思いやる豊かな人間性のはぐくみ

㉓いじめや不登校等の生徒指導上の課題解決に向けた対応の強化

㉔体罰等の防止

㉕運動機会の充実による体力づくり

㉖学校・家庭・地域の連携による生活習慣の定着を通した健康づくり

６．教員の力とやる気を高めます

７．学校の組織力向上と開かれた学校づくりをすすめます

８．安全で安心な学びの場をつくります

９．地域の教育コミュニティづくりと家庭教育を支援します

10. 私立学校の振興を図ります

㉛校長マネジメントによる学校経営の推進

㉜地域・保護者との連携による開かれた学校づくり

㉝校務の効率化

㉞私立学校における開かれた学校運営に向けた取組みの促進

㉟府立学校の計画的な施設整備の推進

㊱災害時に迅速に対応するための備えの充実

㊲安全・安心な教育環境の整備

㊳私立学校における安全・安心対策の促進

㊴教育コミュニティづくりと活動を支えるための条件整備

㊵豊かなつながりの中での家庭教育支援

㊶人格形成の基礎を担う幼児教育の充実

㊷私立幼稚園における取組みの促進

㊸私立小・中学校における取組みの促進

㊹特色・魅力ある私立高校づくりの支援

㊺専修学校・各種学校における取組みの促進

㊻私立学校における障がいのある子どもへの支援

㊼私立学校におけるいじめや不登校等生徒指導上の課題解決、及び体罰等の防止に向けた取組みの促進

㊽私立学校における教員の資質向上に向けた取組みの支援

㊾私立学校における開かれた学校運営に向けた取組みの促進

㊿私立学校における安全・安心対策の促進

㉗大量退職・大量採用を踏まえた教員の資質・能力の向上

㉘がんばった教員がより報われる仕組みづくり

㉙指導が不適切な教員への厳正な対応

㉚私立学校における教員の資質向上に向けた取組みの支援

１．市町村とともに小・中学校の教育力を

２．現行計画（関係部分抜粋）

（１）基本方針４「子どもたちの豊かでたくましい人間性をはぐくみます」

　①「基本計画」中

　　【基本的方向】

|  |
| --- |
| ○小・中・高一貫したキャリア教育を推進するとともに、地域と連携した体験活動や読書活動を充実し、粘り強くチャレンジする力をはぐくむ教育を充実します。 |

【重点取組⑳　夢や志を持って粘り強くチャレンジする力のはぐくみ】

|  |
| --- |
| **➢「生きる力」をはぐくむ体験活動や読書活動の推進**地域人材等の協力を得て、ボランティアや自然体験など様々な体験活動を通じ、自己肯定感や豊かな情操、他人との信頼関係、自然や環境を大切にする精神・態度などを養うとともに、乳幼児期から発達段階に応じて本と接することができるような読書環境の充実に向けて、市町村や公立図書館との連携、学校図書館の活用等をすすめることにより読書活動を推進し、子どもたちの「生きる力」をはぐくみます。 |

　②「事業計画」

【重点取組⑳　夢や志を持って粘り強くチャレンジする力のはぐくみ】

**◇子どもの発達段階に応じた読書環境の充実**

**【事業概要】**

就学前においては、幼稚園や保育所等における子どもの読書活動に関わる好事例の収集・発信や就学前読書活動フォーラム等により、保護者等に対し読書活動の大切さや意義について啓発を進める。

学校教育段階においては、公立図書館と学校図書館との連携、ボランティアと学校図書館との連携に関わる好事例の収集・発信を行うとともに、公立図書館の子どもの読書活動担当者会の開催等により、子どもの読書環境づくりを推進する。

**【事業目標】**

|  |  |
| --- | --- |
| 現状（平成24年度） | 目標（平成29年度） |
| ・授業以外で本を読んだり、借りたりするために、学校や地域の図書館へ週に1～3回程度行く子どもの割合小学校：9.8%　（全国17.8%）中学校：6.1%　（全国8.9%）・ボランティアを活用している学校の割合　　　小学校76％　中学校24％（H22）・公立図書館と連携を実施している学校の割合小学校84%、中学校39%（H22）・保護者に対して絵本の読み聞かせの講座、おすすめ絵本の紹介、おすすめ絵本のリストの作成・配布などの取組みをしている公立の幼稚園・保育所の割合（政令市含む）幼稚園74%、保育所79%（H21） | ・授業以外で本を読んだり、借りたりするために、学校や地域の図書館へ週に1～3回程度行く子どもの割合小学校・中学校とも全国平均以上にする・ボランティアを活用している学校の割合　　　小学校100％　中学校100％・公立図書館と連携を実施している学校の割合小学校100%、中学校100%・保護者に対して絵本の読み聞かせの講座、おすすめ絵本の紹介、おすすめ絵本のリストの作成・配布などの取組みをしている公立の幼稚園・保育所の割合（政令市含む）幼稚園100%、保育所100% |

【実現をめざす主な指標】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指　　　　標 | 現　　状　　値 | 目　標　値（平成29年度） |
| 「読書が好き」な児童・生徒の割合 | 小6：44.8%　（※全国：47.7%）中3：37.0%　（※全国：45.0%） | 向上させる（全国水準をめざす） |

（２）基本方針９「地域の教育コミュニティづくりと家庭教育を支援します」

　①「基本計画」

　　【基本的方向】

|  |
| --- |
| ○学校の教育活動を支える取組みへの地域人材の参画を促すとともに、ネットワークづくりをすすめます。○多様な親学びの機会の提供を図るとともに、家庭教育に困難を抱え孤立しがちな保護者への支援を促進します。○家庭・地域における子育て・教育力の向上を図るとともに、小学校との連携をすすめるなど、幼児教育の充実を図ります。○共働き世帯の増加や地域のつながりの希薄化に対応し、幼稚園における保育サービスの拡大や、地域の子育て・家庭教育を支援する機能の強化を促進します。 |

【重点取組㊴　教育コミュニティづくりと活動を支えるための条件整備】

|  |
| --- |
| **➢教育コミュニティづくりへ向けた体制整備**学校教育活動と連携した学校支援地域本部等の取組みを推進するため、小・中学校における活動拠点の活用を促進するとともに、現役世代・シニア世代の参画によるボランティアの拡充に向けた働きかけやコーディネーターの育成、各種研修の実施など、地域人材の育成・定着に向けた取組みをすすめます。また、地域で展開されている様々な活動の情報発信や、地域の既存組織やＮＰＯ・企業・大学等の多様な活動主体との連携促進など、持続的な活動を支えるネットワークの構築をすすめます。**➢放課後等における子どもの居場所づくり**教育と福祉の連携を図り、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動や留守家庭支援など、放課後等における子どもの居場所づくりに取り組みます。あわせて、障がいのある子ども等の参加促進に努めます。 |

【重点取組㊵　豊かなつながりの中での家庭教育支援】

|  |
| --- |
| **➢すべての府民が参加できる親学習の場づくり**より多くの保護者や児童・生徒が親学習に参加できるよう、市町村や関係機関・企業等と連携し、多様な学習機会の提供を促進するとともに、地域での活動を先導する親学習リーダー等の人材養成と活用促進、情報提供の充実に取り組みます。**➢家庭教育に不安や負担感を持つ保護者への支援**子育てに不安や負担感を持ち、地域から孤立しがちな保護者・家庭に対して、教育・保健・福祉が連携し、訪問や相談等による支援を促進します。 |

　②「事業計画」

【重点取組㊴　教育コミュニティづくりと活動を支えるための条件整備】

地域の教育コミュニティの活性化（すこやかネット・学校支援地域本部等）

放課後等の学習支援／登下校時の通学路等での安全確保／子どもの学びの環境づくり(学校図書館支援・植栽整備等)／放課後の居場所づくり／家庭教育への支援

**◎ 持続的な活動を支えるネットワークづくり等の促進**

* 地域組織・NPO・企業等の多様な活動団体との連携
* 様々な活動の情報発信
* 地域活動におけるPDCAサイクルの定着・促進

**◎ 学校支援地域本部等による学校支援活動の促進**

* 全中学校区での学校支援活動の実施
* 小・中学校の活動拠点の活用促進

**◎ 地域活動の核となる人材等の育成・定着**

* コーディネーターの育成・定着
* ボランティアの拡充

**◇地域全体で学校を支援する体制づくりと活動の定着・充実**

**【事業概要】**

**☞学校支援地域本部等による学校支援活動の促進**

すこやかネットや学校支援地域本部等を中心に、全中学校区（290）において、地域全体で学校教育を支援する活動（授業や放課後等における学習支援、通学路等での安全確保、学びの環境づくり等）を促進する。

また、小・中学校における活動拠点を活用し、地域人材による日常的・継続的な活動の推進を図る。

**☞地域活動の核となる人材等の育成・定着**

先進的な地域活動の事例を紹介する実践交流会やボランティア研修会、コーディネーター研修会等を実施し、地域活動の核となる人材（コーディネーター）の育成・定着や参画する人材（ボランティア）の拡充を図る。

**☞持続的な活動を支えるネットワークづくりの促進**

多様な活動団体（地域組織・NPO・企業等）との連携を促進するため、連携活動の成功事例等を集約し、他地域の参考にできるよう情報発信する。

地域活動の持続的な実施へ向け、各地域の課題に応じた取組みが主体的に展開できるよう、「活動のふり返りシート」を活用する等により、PDCAサイクルの定着を促進する。

**【事業目標】**

|  |  |
| --- | --- |
| 現状（平成23年度） | 目標（平成25年度以降） |
| 【学校支援地域本部等による学校支援活動】・全中学校区で学校支援活動を実施・小・中学校の活動拠点を整備 | ・全中学校区で学校支援活動を実施・小・中学校の活動拠点の活用を促進 |
| 【地域人材の育成・定着】・コーディネーター研修　2回・ボランティア研修　　　4回・実践交流会　　　　　　1回 | ・コーディネーター研修、ボランティア研修、実践交流会を毎年継続実施 |
| 【持続的な活動とネットワークづくり】・社会教育委員会議の提言冊子やホームページで情報発信　54事例（H23年度までの実績の累計）・「活動のふり返りシート」を作成 | ・多様な活動団体との連携の成功事例等を発信80事例（平成29年度までの実績の累計）・各地域で地域活動におけるPDCAサイクルの定着の促進 |

**◇地域人材との連携による子どもたちの学びの支援**

**【事業概要】**

豊かな経験や高い専門性を持つ地域人材の学習支援への参画を促進することにより、子どもたちの豊かな体験活動や地域の大人と関わる場づくり等を推進し、子どもたちが学ぶことのおもしろさや大切さを実感することで、子どもたちの学ぶ意欲の向上を図る。

**【事業目標】**

|  |  |
| --- | --- |
| 現状（平成24年度） | 目標（平成29年度） |
| ・「ボランティア等による授業サポートを行った」と回答した学校の割合小学校：58.4%　（全国45.2%）中学校：44.4%　（全国23.6%） | ・「ボランティア等による授業サポートを行った」と回答した学校の割合を、全国平均を上回りつつ増加させる。 |

**◇放課後等の子どもたちの体験活動や学習活動等の場づくり**

**【事業概要】**

教育コミュニティづくり推進事業を活用し、放課後や週末等に、安全で安心な子どもの活動場所を確保し、地域のボランティア人材の参画・協力を得て、子どもの体験・交流活動等を推進する。

また、保護者が仕事などで昼間家庭にいない児童に、遊びや生活の場を提供する「放課後児童クラブ」との連携を図るとともに、障がいのある子どもの参加を推進するため、好事例を収集し情報提供を行う。

**【事業目標】**

|  |  |
| --- | --- |
| 現状（平成23年度） | 目標（平成29年度） |
| 「おおさか元気広場」（体験活動等）・小学校区　　　459校区（87.3%）・府立支援学校　20校 | （平成29年度）・全小学校区で実施・全府立支援学校で実施 |
| 「放課後児童クラブ」・小学校区　　　509校区・実施クラブ数　688クラブ | （平成26年度）・小学校区　　　512校区・実施クラブ数　711クラブ |

**【工程】**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
| 【おおさか元気広場】教育コミュニティづくり推進事業を活用し市町村等において実施【放課後児童クラブ】児童福祉法に基づき市町村において実施 | 子ども・子育て支援法等に基づき市町村において実施 |

【実現をめざす主な指標】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指　　　　標 | 現　　状　　値 | 目　標　値（平成29年度） |
| 学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動によく参加してくれると回答している学校の割合 | 小学校：37.5%中学校：34.5% | 倍増をめざす |

【重点取組㊵　豊かなつながりの中での家庭教育支援】

**◇すべての府民が親学習に参加できる場づくり**

**【事業概要】**

より多くの保護者や児童・生徒が親学習に参加できるよう、学校・家庭・地域の協働のもと、市町村や関係機関・企業等と連携して、児童・生徒に対する授業を通じた学習機会や、学校・関係機関の場、企業の職員研修等での大人を対象とした学習機会の提供を促進する。また、親学習教材や啓発資料の整備・活用を進めるとともに、地域での活動を先導する親学習リーダー等の人材育成と親学習リーダーを中心とした地域でのネットワークづくりを進める。

**【事業目標】**

|  |  |
| --- | --- |
| 現状（平成24年度） | 目標（平成29年度） |
| ・大人（保護者）に対する親学習の実施21／41市町村（H23実績、政令市除く）・中学校・府立学校の生徒に対する授業での親学習の実施中：180／291校、高：132／155校（H23実績、中学校は政令市除く） | ・大人（保護者）に対する親学習の実施全市町村（政令市除く）・中学校・府立学校の生徒に対する授業での親学習の実施全学校（政令市除く）・企業・団体と連携した親学習の実施企業や団体の研修等での親学習を促進 |

**◇家庭教育に困難を抱え孤立しがちな保護者への支援の促進**

**【事業概要】**

子育てに不安や負担感を持ち、地域から孤立しがちな保護者・家庭に対し、地域人材で構成される家庭教育支援チームが学校や保健・福祉等の関係機関と連携して実施する訪問型の支援を促進するとともに、家庭教育支援チーム員の育成や地域でのネットワークづくりを進める。

**【事業目標】**

|  |  |
| --- | --- |
| 現状（平成24年度） | 目標（平成29年度） |
| 訪問型家庭教育支援を実施する市町村8市町（H23実績） | 訪問型家庭教育支援を実施する市町村の増加 |

【実現をめざす主な指標】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指　　　　標 | 現　　状　　値 | 目　標　値（平成29年度） |
| 大人(保護者)に対する親学習の実施状況 | 21市町村で実施　　（H23年度） | 全市町村(政令市を除く)での実施をめざす |
| 授業で生徒に対する親学習を実施した学校数 | 中学校(政令市を除く)：180／290校（61.9%）府立高校：132／155校（85.2%）（H23年度） | 全ての中学校(政令市を除く)・府立高校での実施をめざす |